



國家圖書館編

東亞同文書院 中國調查手稿叢刊

98

國家圖書館出版社

六月四日

六月三日



国家出版基金项目
NATIONAL PUBLICATION FOUNDATION

國家圖書館編

東亞同文書院
中國調查手稿叢刊

98

國家圖書館出版社

第九八冊目錄

昭和三年（一九二八）調查報告（第二十五期生）

滿洲ニ於ケル阿片禁止ニ關スル問題

關於滿洲禁止鴉片的問題

滿洲ニ於ケル商業團體

滿洲の商業團體

奉天省ノ稅制

奉天省的稅制

滿洲ニ於ケル電氣事業

滿洲的電力事業

新村寬
第三卷第一編
…………… 一

佐藤治平
第三卷第二編
…………… 三七

志田薰
第三卷第三編
…………… 一六九

大西槐三
第四卷第一編
…………… 二九一

滿蒙ニ於ケル羊毛羊皮

滿蒙の羊毛羊皮

大石義夫

第四卷第二編

……………五三一

昭和三年度

満州に於ける阿片禁止に関する問題

第廿五期生

新村寛

0

第三卷 南満市勢調査班

第一編 満州ニ於ケル阿片禁止ニ関スル問題

凡例

一、筆者ノ旅行セシハ青島大連、營口、熊岳城、奉天、
長春、哈爾濱ノ諸地ニシテ主トシテ南滿州地方ナリ。
コレヲ諸地方ニ於テ調査スベキ阿片ノ材料又少カラズ
サレド滿州ニ滿鉄アリ而シテ完備セル調査課アリテ完
全ナル調査ヲ遂ゲフニアリ。従ツテ吾人ノ不完全ナル知識
費用ヲ以テスル調査ハ到底紙ノ完備ニ及ブベクモ非ズ
故ニ余ノ調査モコレヲ既成報告ヲ参考トシ加フルニ見聞
セルトニヨリ以テセントス

- 一、阿片ニ就テ調査スベキ事項甚カク多シ
而シテソノ調査範圍ハ次ノ如ク大別スルヲ得ベシ
- 一、阿片ニ關スル一般的事項
- 二、阿片ノ生産及消費狀況

三 阿片ノ取引慣習

四 阿片禁止ニ關スル諸問題

元來、阿片ナルモノガ支那ニ於テ將又國際的ニ禁制品タル性質上コレヲ諸般ニ關シ詳細ナル調査、就中統計的數字ヲ以テコレヲ指示スルハ極メテ難事ナリ

世上サモ依據スルニ足ル如ク挙示セラル、統計ニハ幾多ノ疑問ヲ包ミ、疑スト云ハサルベカラズ

一 阿片ニ關スル一般的事項トシテハ阿片ノ製法、ソノ成分、吸煙方法等アルベキレドモコハ毎年異ルベキモノニテ、ズサレバコレヲ重複調査スルノ要ナカンベシ

一 阿片ノ生産、消費、取引慣習ニ就キテハ最モ吾人ノ調査ヲ要スベキト云ハルモ先キニ云ハル如ク吾人ノ不完全ナル調査方法ニテハ到底窺知スルヲ得ズ

一、阿片吸烟ニヨリテ生ズル諸問題即禁止法々禁止
運動ノ如キハ最も表面ニ表ル、事項ニシテ、比較的ソノ
調査ハ容易ナリ
筆者ハソノ易ニ就キコシラ阿片對策ニ最モカク注ギ調査
ヲ進メタリ

目次

第一章

阿片吸烟、根絶セカル因

第二章

阿片ニ對スル對策

第三章

滿州ニ於ケル反阿片運動

第四章

滿州ニ於ケル我國、阿片取締方針

占同圖

大書院

第一章 阿片吸烟ノ根絶セラル原因

破衣跣足ノ乞食ヲ見出ス可レ。コレヲノミ則身

ヲ尋ヌルニ多クハ大厦高樓ニ住シ數多ノ妻妾奴婢ヲ

擁シ一宅ニ富リ以テ鳴リタル吸烟者ノ成レノ果ニシテ今ヤ

産ヲ傾ケ家族離散シ流浪ニ落魄我命ノ旦夕ニ逼ル

ヲ知ラスシテ蠢々阿片ノ影ヲ追フモノナリ

彼等ガ自カラ身ヲ誤リ産ヲ破リシハ自業自得ニシテ已

ムヲ得サルトコトナリトスルモ害ヲ他ニ及ボスノ多クキハ寧ニ

寒ハニ堪エホルトコトナリ

妻妾烟者ガ官憲ノ候來ヲ受ケレントシテ要女賤者ニ

賤賄シ或ハ巡捕者ニ娼養應ヘシテ官紀ヲ弛メン人上ノ

行ット口下之ヲ倣フ、道理ニテ威令ノ行ハルベキエナク
秩序日ニ乱レ良俗日ニ乱ル、ノ状ニナリ、

一、阿片ノ味ヲ覺ヘタルモノハ之ヲ遠サシムコト容易ノ事
ニ非ズシテ一服ヲ食ヒリ復一服、回リ重ヌルニ從ヒ益々其
美味ト快樂ノ度ヲ増シ以テ一回ハ一回ト深淵ニ墮リ
三度ノ人食事モニお、一度ミニテモ阿片ヲ吸ハントスルニ至ルヲ
加メトシ遂ニ甚ダシキ癮者トナリ阿片ハ離スベキナザル
必要劑トナルニ至ル。

一度吸エタル阿片ノ吸食ハ非常ノ苦見己バト奴力
トナリ限リ到底之ヲ絶ツテ不可能事ト目セラル、斯
如キ次第ナルヲ以テ到ルトコニニ需而需者ヲ生ジ從
テ供給者現ハル、所以ニシテ、阿片吸食ノ弊ハ一片
ノ法令ヲ以テ根絶シ難ハサルニ至ル。

而シテ吸烟者ガ此ノ弊ニ陷ルニハ四圍ノ環境特ニ
煙灰ノ誘惑ニ依ルトモ大ナルトモ更ニ仔細ニ觀察
スレバ儒教ナドヨリスル形式ニ提ハレタル風俗習慣ノ弊
ト衣食住ノ關係ヨリ下ノ如キ各項ヲ阿片ノ根絶シ
難キ原因ト見ルヲ得ベシ

一 徒勞制

郷里ヲ出テ各種事業ニ従事スル場合一般ニ家族ヲ
帶同セズ妻子ハ郷里ニ在リテ父母ニ仕ヘ自今半獨ニ
テ出掛ケルヲ常トシ官更ヲ除キ外一般ニ家族ヲ招致
スルヲ蔑視シスルノ風アルヲ以テ、彼等ノ多クハ家族ヲ
伴ハズ家庭ノ慰ムル女ヲ得ル能ハズ爲メニ孤等ノ生活ハ
荒ビ遂ニ吸烟ノ道ヲ辿ルニ至ル
二 田力女セオニテ共席ヲ同シラセズ

支那の社會と經濟と

支那に於てハ上流ノ家庭ニテハ家門ノ名譽ヲ保持スルヲ子ノ子女ニ咄烟セシメ、ソノ性慾ノ對操ヲ計リテ以テ貞操ヲ保タシムルノ風習アリ、末之人ニ對シテ又同じ三、一夫多妻ノ風習ト結婚干係又抑々於テハ古来男尊女卑ノ風甚ダシク且女子ハ溺子ノ法ヲ他ノ方法ニヨリ調即セウシ、爲メニ男女子ノ數ニ比シ、頗ル少シ

而モ一天多妻主義ニシテ富者ハ其ノ多キヲ誇ルガ如ク凡習サヘアリ。カクテ田力子中ニハ結婚シ能ハザル者ハ生ズルハ理ノ當然ニシテ、尙一般ニ妻妾ヲ娶ルニ少カラザル金錢ヲ要スルヲ以テ勢ヒ貧困者ハ妻妾帶シ能ハサルニトナル、之於テ乎慰安ヲ咄烟ノ道ニ求ムルニ至ルナリ